



2025年 プレゼミナールのご案内

プレゼミナール 2025年9月27日(土)

エントリー開始 2025年8月20日(水)

プログラム

9:20~9:40 全体説明(8:30~ 受付開始)

文系: 本質へのまなざし

10:15~14:30(昼休み11:45~13:00)

セミナー1 (歴史学、とくに西アジア史)

「女性と政治」の歴史的言説 定員30名

セミナー2 (文学)

物語の形と文体 定員30名

セミナー3 (政治学)

なぜ子育て支援を行うのか 定員30名

セミナー4 (心理学)

こころとからだの健康と心理学 定員30名

セミナー5 (データベース、データ工学)

医療データの活用から見える治療の流れ 定員30名

理系

10:15~14:30(昼休み11:45~13:00)

セミナーA (位相幾何学)

結び目理論入門 定員20名

セミナーB (ソフトマター物理学、理論物理学)

印象派物理学入門 定員20名

セミナーC (コロイド界面化学)

界面活性剤から広がる「ナノ」の世界 定員40名

セミナーD (分子細胞生物学)

動物細胞の動的な「かたち」の変化 定員20名

セミナーE (プログラミング言語)

入門! ゲームプログラミング 定員20名

セミナーF (建築環境工学、風工学)

極端気象に適応した都市・建築をデザインする 定員20名

※セミナーによって授業時間配分が多少異なる場合があります。
※総合型選抜(新フンボルト入試)文系学科受験者は、各セミナー終了後、レポートを作成します(14:45~15:45)。

※理系学科志望の総合型選抜(新フンボルト入試)受験者は、プレゼミナールの受講は必須ではありません。

理系学科の第1次選考は書面審査にて行われます。

※プログラムの内容が変更になる可能性がありますので、最新の情報は、ホームページにてご確認ください。



セミナー後のアフタープログラム

附属図書館見学 (①14:45~15:45、②16:00~17:00)

附属図書館を自由に見学できます。①は新フンボルト入試文系受験者以外(文理問わず)どなたでも参加できます。

②は新フンボルト入試文系受験者のみ参加可能です。

理学部化学科 研究室見学ツアー (14:45~17:00)

化学科エリアの教室ならびに実験室、研究室の様子を見学できます。また、化学科受験を検討するにあたって質問がありましたら、その場で相談も可能です。

理学部生物学科 大学院生による研究ポスター発表/自主研究課題相談会 (14:45~16:45)

ポスター発表では、大学院生の最新の研究成果を聞くことができます。相談会(高校2年生以下のみ参加可)では、大学教員が課題の選定や研究の進め方などの相談にのります。詳細は、ホームページでご確認ください。

数学科 数学科見学ツアー (14:45~16:45)

数学科の教室、研究室など、数学科のエリアの見学が出来ます。数学科の学生も同行しますので、入学後の学生生活や、受験の準備方法など質問頂けます。

アフタープログラムに参加を希望する場合は、エントリーの際に申込が必要です。

文系

下記5つのセミナーから選択してください。
10:15~14:30



セミナー1

「女性と政治」の歴史的言説——「後宮(ハレム)」の比較史
(阿部 尚史: 歴史学、とくに西アジア史)

定員30名

「ハレム」(ハーレムではありません!)と聞くと一般には、肉欲、悲恋、女性同士の陰謀渦巻く不毛な官能的空間と思われがちで、近年のドラマやマンガ、小説ではそうした印象を助長するものが多いかもしれません。しかし、実際のハレム/後宮の機能・役割はどうだったのでしょうか?このセミナーでは、日本、中国、オスマン帝国、イランの後宮/ハレムの例を比較しながら、女性と政治の関係やその歴史的な言説の意味を、皆さんと考えてみたいと思います。

セミナー2

物語の形と文体
(橋本 陽介: 文学)

定員30名

物語には一定のパターンがあります。展開の仕方、時間の構造、視点、語り手など、基本的な概念を学べば、物語の読み方、書き方についての理解が深まります。また、小説は言語によって表現されていますが、作家にはそれぞれ文体(スタイル)があります。どのような文体があるでしょうか?本セミナーでは、物語の構造分析や文体の分析方法を学びます。

セミナー3

なぜ子育て支援を行うのか
(豊福 実紀: 政治学)

定員30名

日本では近年、保育園を増やし、児童手当を増額するなど、子育て支援政策が急速に拡大しています。こうした政策は、誰のために行うのでしょうか。子どものため、あるいは子育て中の親のためでしょうか。子どもがいない人や子育てを終えた人は、子育て支援政策のために税金などを負担することに納得するのでしょうか。本セミナーでは、子育て支援政策の目的と、政策決定について、政治学の観点から考えます。

セミナー4

こころとからだの健康と心理学
(大森 美香: 心理学)

定員30名

悩みがあったり緊張したときに、体調が悪くなったことはないでしょうか?体調が悪いと勉強や部活のやる気がおこらないという経験はありませんか?心理学は、こころの仕組みに関する研究を、身体的な病気の予防や健康維持に応用してきました。本セミナーでは、心理的ストレスに着目しながら、こころとからだの関係について理解と考察を深めていきたいと思ひます。

セミナー5

医療データの活用から見える治療の流れ
(LE Hieu Hanh: データベース、データ工学)

定員30名

電子カルテの普及により、医療機関には診療や検査に関する記録が大量に蓄積されるようになりました。こうしたデータを活用することで、患者の治療をより適切に支援できると期待されています。例えば、入院中に出される医師の指示や検査の履歴を分析することで、よく使われる治療の流れを把握したり、患者に合った治療方針を見つけたり、病院ごとの違いや共通点を明らかにしたりすることが可能です。本セミナーでは、複数の医療機関の電子カルテデータを元にした分析手法とその結果について紹介します。



セミナーA

結び目理論入門
(下川 航也: 位相幾何学)

定員20名

ひもの結び方はどれくらいあるのでしょうか？数学の一分野のトポロジー（位相幾何学）では、ひもの結び方を研究する理論があり、結び目理論と呼ばれています。結び目理論は百年に亘り研究が行われ、多くの応用が知られています。このセミナーでは、結び目を使ってトポロジーの考え方を紹介します。そして、結び目が解けること、解けないことの証明を、図の変形や計算で調べる方法を考えていきます。

セミナーB

印象派物理学入門
—しずく、あわ、切り紙、クモの巣に潜む最先端の物理学—
(奥村 剛: ソフトマター物理学、理論物理学)

定員20名

水道の蛇口からしたたり落ちる滴も、よく伸びる切り紙も、クモの巣の丈夫さも、「印象派物理学」を使うと、美しくシンプルな物理法則に支配されていることが分かります。さらに、その背景を探ると、そこには現代物理学の最先端にある深遠な世界が広がっていることが分かってきます。皆さんも、身近な現象に潜むシンプルで奥深い物理学のフロンティアを覗き込んで、一緒にワクワクしてみませんか。

セミナーC

界面活性剤から広がる「ナノ」の世界
(伊村 くらら: コロイド界面化学)

定員40名

家庭用品や食品に欠かせない「界面活性剤」は、私達にとって身近な化学物質の一つです。その分子構造には水に馴染む部分と油に馴染む部分の両方が備わっており、洗浄作用のほかにも様々な面白い性質を示します。たとえば界面活性剤分子を自己集合させるとナノサイズの構造体を作ることができます。シャボン玉（石鹸の泡）もそうした界面活性剤が集合した分子膜です。この模擬授業では、界面活性剤の分子集合の仕組みや、それを利用した先端のナノ材料づくりを紹介します。

セミナーD

動物細胞の動的な「かたち」の変化
(宮本 泰則: 分子細胞生物学)

定員20名

動物の細胞は、植物のように細胞壁がなく、細胞膜だけである。そのため神経細胞のように長い神経突起を出したりして「かたち」が自由に変化させられる。本セミナーでは、培養動物細胞を用い、動物細胞の培養について話をした後、動物細胞にはたらく細胞接着分子により「かたち」が変わる様子を顕微鏡を用い観察し、「かたち」の変化を引き起こす細胞骨格の話をします。動物の動的な姿を見てみましょう。

セミナーE

入門！ ゲームプログラミング
(浅井 健一: プログラミング言語)

定員20名

情報科学の考え方は、現代では読み書きそろばんと同様、全ての人が身につけるべき基本的な知識です。本セミナーでは、情報科学的な考え方を簡単なゲームプログラミングを通して体験します。単に目の前に見えているゲームだけではなく、その奥に潜む情報科学的な考え方を感じ取れたら成功です。

コンピュータの使用経験は仮定しません。情報科学の世界がどのようなものなのか、探究心とチャレンジ精神を持って受講してください。

セミナーF

極端気象に適應した都市・建築をデザインする
(河合 英徳: 建築環境工学、風工学)

定員20名

気候変動が進む中、猛暑、強風、洪水等、様々な極端気象による災害は私たちが生活する都市・建築空間の安全性を脅かしています。これらの災害に適應しながら快適に暮らしていくためには、従来の工学だけではなく、情報科学や人文学・社会科学の知を協働させること（＝共創工学）で新しい都市・建築のデザインを生み出していくことが必要です。本セミナーでは身近な生活空間を題材にしながら、極端気象に適應するための都市・建築のデザインについて皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

プレゼминаールのエントリー方法について

お茶の水女子大学プレゼминаールは、事前エントリー制を取ります。応募者多数の場合は、新フンボルト入試受験者が優先となりますことをあらかじめご了解ください。エントリー期間に、専用のフォームよりお申し込みください。



エントリー期間	2025年8月20日(水) 9時 ~ 9月2日(火) 17時
参加資格	本学での学びを志望する女子 (高校2・3年、性自認が女性であるトランスジェンダーの生徒を含む)

<エントリー時の注意>

セミナー内容をよく読み、第1～第3希望を選んでお申し込みください。応募者が多数の場合には抽選となり、第2または第3希望のセミナーを受講する可能性があることをご承知おきください。

文系学科を志望する新フンボルト入試受験者は、文系セミナーへのエントリーと新フンボルト入試出願書類の提出(出願期間9月1日(月)・9月2日(火))の両方を、期限内に必ず行ってください。この場合、プレゼминаールにはなるべく出願に先行してエントリーしてください。(エントリー完了時に通知される申込番号を控えておき、新フンボルト入試出願時に申込番号と希望セミナーを入力してください。)

※文系学科志望の新フンボルト入試受験者は必ずいずれかのセミナーを受講できますが、非受験者は抽選の結果いずれのセミナーも受講できない可能性もあります。あらかじめご了承ください。

※新フンボルト入試非受験者は、アフタープログラム(表紙ページ参照のこと)のみの参加も可能です。

<申込フォーム>

下記URL(または二次元コード)の「2025プレゼминаール・申込フォーム」から必要事項を入力し、申し込みをお願いします。

<https://www.ocans.jp/ocha?fid=i4YwznGY>

※エントリーを受け付けたのち、アドミッション・オフィスから確認のメールを送ります。9月中旬までにセミナー受講決定についてメールでお知らせします。なお、ocha@ocans.jp および admissions@cc.ocha.ac.jpよりメールをお送りしますので、必ず @ocans.jp および @cc.ocha.ac.jpからのメールを受信できるよう設定しておいてください。その後のご連絡も、主にメールで行います。



<注意>

※エントリー後、何らかの事情で受講できなくなった場合には、速やかに下記アドミッション・オフィスまでご連絡ください。

※プレゼминаールへのエントリーのためにご記入いただいた個人情報は、本学の入学志願者・受験者に関する情報と同様、適切に処理いたします。同個人情報は本学が管理し、プレゼминаールの運営および付随する業務を行うために必要な範囲内で利用します。お茶の水女子大学における個人情報の取扱いについては下記のとおりです。

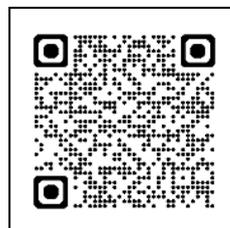
<https://www.ocha.ac.jp/about/individual.html>

問い合わせ先

お茶の水女子大学 アドミッション・オフィス
MAIL admissions@cc.ocha.ac.jp
TEL 03-5978-2700 FAX 03-5978-2566

※アドミッション・オフィスのスタッフが不在の場合もあるため可能な限りメールでのお問い合わせをお願いいたします。

プレゼминаール特設サイト



令和8年度 学生募集要項

